

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 社会福祉課

担当名: 医療保護・生活困窮者支援担当

内線: 3271

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B10	ジュニア・アスポート普及促進事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	学習支援促進事業費	
事業期間	令和元年度～ 令和3年度	根拠法令	生活困窮者自立支援法第1条・4条・7条		宣言項目	06 次代を担う人財育成		
					分野施策	020415 生活の安心支援		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>貧困の連鎖解消のため、困窮世帯の小学生に対して学習・生活支援事業を実施する。</p> <p>(1) ジュニア・アスポート横展開事業 市が困窮世帯の小学生に対し、学習・生活支援事業を実施する場合に補助金を交付する。</p> <p>(2) ジュニア・アスポート教室運営事業 町村部について、県が直接教室を運営し、困窮世帯の小学生を支援する。</p> <p>(3) ジュニア・アスポートコーディネーター事業 モデル事業の成果をもとに、コーディネーターが自治体等に対し各種支援を行う。</p> <p>国庫補助金受入による財源更正 一財△11,432千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア ジュニア・アスポート横展開事業 12,500千円 新たに小学生に対する学習・生活支援事業を実施する市に、市負担分の1/2を補助する。 政令市・中核市等を除く。</p> <p>イ ジュニア・アスポート教室運営事業 20,055千円 町村部において、小学生向け学習・生活支援事業を行う教室を設置し、運営する。</p> <p>ウ ジュニア・アスポートコーディネーター事業 21,338千円 コーディネーターが、自治体等に対し教室立ち上げ支援、団体との連携支援、体験事業・ボランティア等コーディネート、食材調達支援、研修、訪問支援、各種助言等を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア ジュニア・アスポート横展開事業: 市への補助</p> <p>イ ジュニア・アスポート教室運営事業: 委託により実施</p> <p>ウ ジュニア・アスポートコーディネーター事業: 委託により実施</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア ジュニア・アスポート横展開事業 困窮世帯の小学生教室の市への普及</p> <p>イ ジュニア・アスポート教室運営事業 町村部の対象児童の学習能力と非認知能力の向上</p> <p>ウ ジュニア・アスポートコーディネーター事業 民間の活力を活用した困窮世帯の子供支援の体制づくり</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア ジュニア・アスポート横展開事業 地域の支援団体や民間企業と連携</p> <p>イ ジュニア・アスポート教室運営事業 日本財団と連携、地域の支援団体や民間企業と連携</p> <p>ウ ジュニア・アスポートコーディネーター事業 ボランティア協力や食材支援体制の構築。民間団体、企業、社会福祉法人との連携。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金受入 11,432千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2、県1/2)								
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (細目)生活困窮者自立支援費 (細節)生活困窮者自立支援費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 本庁 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	0	国庫支出金					△11,432	53,893
現計額	53,893						53,893	